

“緑市民病院のエキスパートたち”

DR.Hiroo Sato

胸焼けがする、お腹が痛い、
便に血液が混じっていたなど、
お腹の症状で
お悩みの方へ

症状が少なくても、決して安心できない健康状態！？

「心配だから」と受診することは、病気を早く見つける第一歩！

緑市民病院 消化器内科 部長 佐藤 広隆

胸焼けがする、お腹が痛い、便に血液が混じっていたなど、 お腹の症状でお悩みの方へ

「面倒だな…」とついつい足が遠のいてしまう、健康診断の再検査やがん検診。

でも、お腹の病気のサインは、症状から分かるモノだけでないことをご存知ですか？

今回は、消化器内科疾患のエキスパート・佐藤 広隆医師の紹介とともに、消化器系の各種疾患やその治療方法、日頃注意しなければならないことまで幅広く伺いました。

緑市民病院 消化器内科 部長

佐藤 広隆 (さとう ひろお)

横浜の病院にて消化器内科疾患の専門的な診断・治療に長く携わり、

実家のある愛知県に転居したタイミングで緑市民病院での勤務をスタート。

「消化器内科疾患の診療を得意とする一般内科医」として、広く内科の患者様の診療を行ないながら、院内の栄養サポートチーム、緩和ケアチームのまとめ役としても手腕を発揮する。

主な資格

日本内科学会総合内科専門医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医

1. 自覚症状と治療について

消化器内科にはどのような患者様がいらっしゃいますか？

消化器内科は多くの臓器を担当しますので、受診される患者様も多岐にわたります。胸焼けや胃もたれ、腹痛、便秘、下痢、血便など、明らかな症状をお持ちの患者様も多いですし、「なんとなく食欲がない」、「最近体重が減った」などから、何かの病気を心配して受診される患者様も少なくありません。また健康診断を受けて、胃のバリウム検査や便潜血検査、肝機能検査での異常を指摘され、まったく症状がなく受診される患者様も沢山います。

消化器内科の病気は、①**症状が強くてつらいけれど、病気としては重症でなく、治療で比較的簡単に治るもの。**

②**症状はあまりないけれど、病気を放置すると重症となる可能性があり、きちんとした治療を継続して受ける必要がある病気。** この二つに大きく分けることができます。

例えば、ウイルスによる嘔吐下痢のように、とてもつらいですが、飲み薬や適切な生活の注意によって数日で治るようなものが①にあたります。しかし、健康診断でたまたま見つかった慢性肝炎やがんは、まったく症状がない

場合も多いですが、放置すれば後に命に関わる事態になることもあり、これが②にあたります。症状の強さと病気の重篤さはあまり関係していないことも多いことを知って頂きたいです。



具体的にはどのように治療を進めていきますか？

多くの患者様は、自分が受診したきっかけが、「なにか命に関わるような悪い病気ではないか」と心配されています。そこで、日々の診療では「心配すべき病気なのかそうではないのか」に対する答えを早く出すことを心がけています。具体的には必要な検査をできるだけ短期間のうちに行なうことです。血液検査や腹部エコー、レントゲンはもちろん、当院ではCTも当日撮影が可能ですし、絶食で来院された場合は当日の胃内視鏡検査も可能です。必要な検査を手早く行ない、心配のない病気であることが分かると、それだけでも症状は和らぐものです。また、検査により継続的な

治療が必要な病気であることが分かれば、早い段階で診断し、治療に結びつけることで、不安が解消できます。

2. 消化器系の“がん”について

重篤な病気にならないために、注意すべき点は何ですか？

消化器内科が取り扱う病気のうち、やはりもっとも重要な病気はがんです。日本人の2人にひとりがその一生のうちどこかの臓器のがんを経験する時代です。そのがんの中で、胃がん、大腸がんなど、消化器系のがんが大きな割合を占めています。症状の強さと病気の重篤さはあまり関係がないのですが、重要な病気の代表であるがんは、初期にはまったく症状がありません。そしてがんの多くは早期に発見すれば治癒の見込みが十分にあります。進行するにつれて難しくなります。したがって、がんを早期に発見して完全な治療をするには、やはりがん検診を受けていただくことが何よりも重要だと思います。体調が悪いときに病院を受診されるのは当然ですが、体調が悪くなくても、名古屋市のがん検診などを利用して、がんの早期発見に勤めて頂きたいと思います。

POINT

名古屋市では、お勤め先などで受診する機会のない名古屋市内在住の方を対象に、市内の協力医療機関（ステッカーで標示）及び保健センターなどにおいて、6種類のがん検診を実施しています。

胃がん検診

子宮がん検診

大腸がん検診

乳がん検診

肺がん・結核検診

前立腺がん検診

治療の際に注意していることは何ですか？

我が国全体が高齢化社会に突入しており、当院の患者様も高齢の方が非常に多いです。高齢の方は、たくさんの病気をお持ちのことが多いです。高齢故のさまざまな特徴を抱えておられます。やみくもに目の前の病気の治療をすすめると、その負担でかえって生活の質を落としてしまうことも考えられます。病気のコントロールと生活の質のバランスがうまくとれるように、格段の注意が必要と考えています。

また当院では、外科の先生方との緊密な連携がとれていますので、手術が必要な方も速やかに治療をすすめていただけます。当院では対応出来ない大手術が必要な場合や、患者様のご希望がある場合には、大学病院を含めた近隣の大病院に責任をもってご紹介します。

3. 佐藤医師の強み

私はこれまで数多くの内視鏡による診断・治療に携わってきました。中でも胃・大腸・胆道系の内視鏡的診断治療は得意分野です。また国立がん研究センター中央病院で半年間抗がん剤治療の研修を受けた経験もあります。進行癌や再発癌の患者様には、標準的で無理のない抗がん剤治療と症状を和らげる緩和治療を提供したいと思います。



気になる症状が出ていたり、その症状でお困りのみなさまへ

- 胸焼けがする
- お腹が痛い
- 便に血液が混じっていた

上記のような「お腹の症状」で気になることがあれば、まず検査を受けることをお勧めします。大きな病気が見つからなければ安心ですし、なにか重大な病気の早期発見の機会になるかも知れません。案ずるより産むが易し。早めに検査を受け、適切な診断を得ることで、安心して豊かな人生を送ることができる、緑市民病院がそのお手伝いができると思います。

病院概要

開設者 ■ 名古屋市

指定管理者 ■ 医療法人純正会

名称 ■ 名古屋市立緑市民病院

所在地 ■ 〒458-0037

名古屋市緑区潮見が丘 1 丁目 77 番地

連絡先 ■ TEL.052-892-1331 (代表)

FAX.052-892-6975

院長 ■ 山本 憲一

診療科目 ■ 内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、
糖尿病内科、外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、
脳神経外科、整形外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、
婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、
リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、
救急科、麻酔科 (21 科)

病床数 ■ 許可病床：300 床

稼働病床：205 床 (一般病床：100 床 地域包括ケア病床：105 床)



健診のご案内

当院では、MRIをはじめとし、CTやマンモグラフィなどの充実した検査機器を取り揃えております。経験豊富な医師、スタッフが対応し、受診者様の健康維持・管理のお手伝いや、生活習慣病をはじめとする病気の早期発見に努めます。

特定健康診査

名古屋市交付の「特定健康診査受診券」をお持ちの方は無料で実施できる健康診断です。



がん検診 (名古屋市委託検診)

名古屋市では、がんの早期発見・早期治療を目的として勤め先などでがん検診を受診する機会のない市民を対象に、6種類のがん検診をワンコイン 500 円で実施しています。



生活習慣病予防健診

「全国健康保険協会 (協会けんぽ)」に加入している方が対象の健康診断です。



一般健診

労働安全衛生法に基づく就職時の健診、毎年の定期健診などを受診されたい方が対象の健康診断です。



人間ドック

がんなどの病気の早期発見や生活習慣病の予防・改善を目的としています。



脳ドック

脳血管疾患をはじめとした脳疾患リスクの早期発見を主な目的としています。



お問い合わせは
こちらまで

TEL. 052-892-1331 (代表)
<https://www.med-junseikai.or.jp/midori/>

QRコードを読み込むと
ホームページに
アクセスできます!

